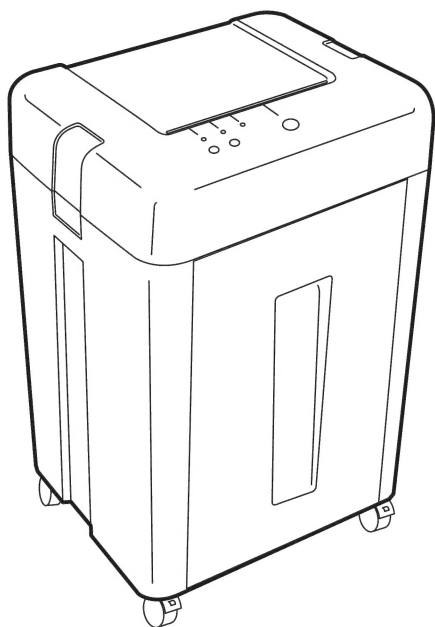




取扱説明書

オフィスシュレッダー 27MC



アコ・ブランド・ジャパン株式会社

〒164-0012 東京都中野区本町1-32-2
ハーモニータワー14F
TEL.03-5351-1801
www.accobrand.co.jp

はじめに

このたびは弊社オフィスシュレッダーをお買い求めいただき、ありがとうございました。
ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、
末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。
本取扱説明書は必ず保管してください。

目次

1. 内容物の確認	1
2. ご使用上の注意	1
3. 各部の名称と働き	4
4. ご使用の前に	6
5. ご使用方法	7
インターロックスイッチ	7
自動モード	8
手動モード	10
紙詰まりを起こした時(手動逆転モード)	12
6. ゴミを捨てる時	13
7. お手入れ方法	14
8. こんな時は	15
9. 製品仕様	16
保証とサービス	

お客様へ

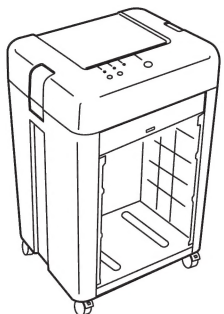
★小さなお子様自身の使用、または小さなお子様がいらっしゃる環境での使用は絶対にしないでください。
また使用後は必ず電源スイッチを切り、電源プラグも抜いてください。

★本機は製造途中において細断テストを含む製品検査を実施しております。細断テストの後、細断くずの除去を行っておりますが、カッターなどに付着した細断くずが輸送途中の振動などにより落下し、くず箱や本体に残っている場合があります、あらかじめご了承ください。

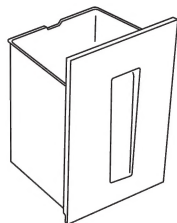
1・内容物の確認

下記のとおり、本体および付属品が同梱されていることをご確認ください。後述のセット方法にしたがって組み立ててください。

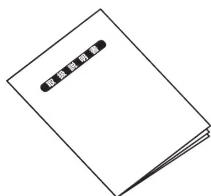
マシン本体



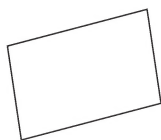
ダストボックス



取扱説明書（本書）



シュレッダー使用時の注意書き



※お手元に置いてご使用になることをお勧めします。

2・ご使用上の注意

表示の意味



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

安全にご利用いただくために、次頁の注意事項を必ずお守りください。

警告



絶対に可燃性のスプレー式潤滑剤をシュレッダー機構部に噴霧したり、エアゾールを紙投入口から噴霧しないでください。

シュレッダーの紙投入口、カッター部、ダストボックス等にスプレー噴霧した場合、シュレッダー内部に可燃性ガスが滞留し、シュレッダーのON-OFFスイッチの切り替え接点の火花、静電気の火花、内部モーター整流子の火花等に引火して、火災や爆発を引き起こす恐れがあります。機械の清掃や機構部の注油が必要な場合は、取扱説明書をご覧ください。弊社にお問い合わせの上、危険のない正しいやり方で行ってください。（万一、事故が発生し、火傷を負った場合は、すぐに患部を流水等で冷やしてから医師の手当てを出来るだけ早く受けてください。）



危険ですので、お子様には絶対に使用させないでください。
※マシン内部にカッターがあり、けがをする恐れがあります。



危険ですので、カッター部には手を触れないでください。また、投入口や排出口には指を入れないでください。
※マシン内部にカッターがあり、けがをする恐れがあります。



ネクタイ・ネックレス・衣類が引き込まれないようにしてください。
※けがをする原因になる恐れがあります。
万一引き込まれた時は電源を切って、引き込まれた部分と引き込まれなかった部分の境で切り離してください。次に、電源を入れて逆転作動させて引き込まれたものを取り除いてください。引き込まれたまま電源を切らずに、逆転作動させたり、無理に引き戻すことは絶対に避けてください。



髪が引き込まれないようにしてください。
※けがをする原因になる恐れがあります。
万一引き込まれた時は電源を切って、引き込まれた部分と引き込まれなかった部分の境で切り離してください。次に、電源を入れて逆転作動させて引き込まれたものを取り除いてください。引き込まれたまま電源を切らずに、逆転作動させたり、無理に引き戻すことは絶対に避けてください。



濡れた手で電源プラグを扱わないでください。
※感電の恐れがあります。



電源コードを傷つけたり、加工したりしないでください。また、コードの上に重いものをのせたりしないでください。
※火災、感電の恐れがあります。



ご自分で分解、改造、修理をしないでください。
※感電や思わぬけがをする恐れがあります。



お手入れの際に可燃性スプレーを使用しないでください。内部にガスがたまり、引火の危険性があります。



万一、煙が出たり、変な臭いがするなど、異常な状態になりましたら、使用を中止して、電源プラグを抜いてください。

※火災、感電の恐れがあります。

注意



本機は紙類の細断専用機です。他の目的に使用しないでください。

※故障の原因となります。

★OHPシート・カーボン紙・感熱紙・厚紙・通帳の表紙・封筒(糊がついているため)・ポリ袋・布・ビニール・フィルム・ラベル用紙・シールなどの糊の付いたものは細断には適しません。投入しないでください。

★10号針以上のステープル・28mm以上のゼムクリップ・ピン等は必ず取り除いてから投入してください。



本機は重心が高い位置にありますので、転倒に注意してください。

水平で安定した場所に設置してください。

※けがをする原因になる恐れがあります。

操作中に転倒したときは、必ず電源を切って適切に処理してください。



本機の上に物をのせたり、腰掛けたり、のったりしないでください。

※けがをする原因になる恐れがあります。



冷暖房機のそば、高温多湿な場所、ほこりの多い場所で使用しないでください。

※火災、感電の恐れがあります。



本機に水などをかけないでください。

※火災、感電の恐れがあります。



ゴミを捨てる時、ご使用にならない時、移動する時は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

※火災、感電の恐れがあります。



電源プラグを抜く時は必ずプラグ部を持って抜いてください。

※火災、感電の恐れがあります。



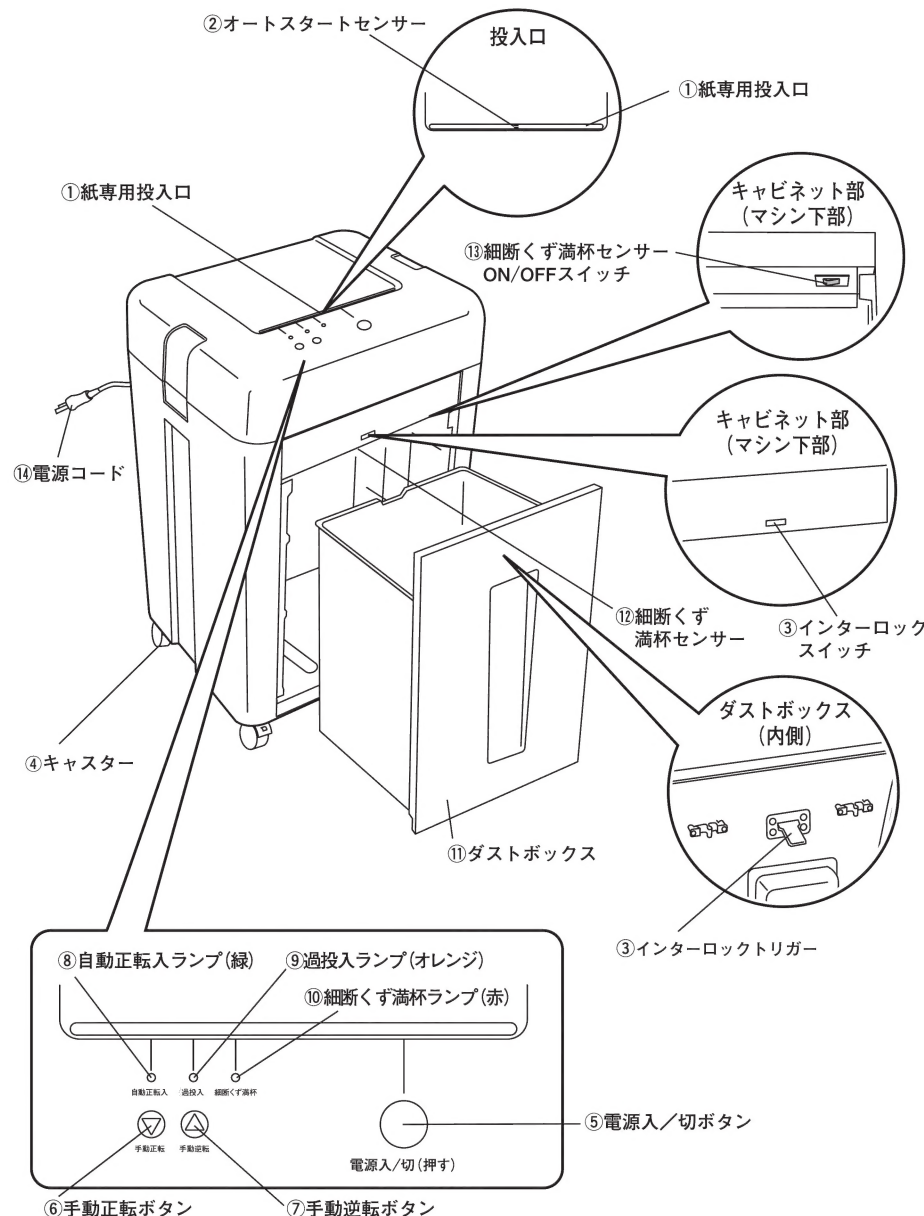
必ずコンセントの近くで本機を利用し、電源プラグが容易に着脱できるように、コンセントの近くにもものをおかないでください。



電源は必ずAC100V 電源をご使用ください。タコ足配線はしないでください。

※火災、感電の恐れがあります。

3・各部の名称と働き



① 紙専用投入口

紙以外の投入は絶対に避けてください。

② オートスタートセンサー

投入口中央にあるセンサーを通過しないと、カッター/モーターは自動正転しません。

③ インターロックスイッチ/トリガー

キャビネットにダストボックスがきちんとセットされていない場合は、安全のために本機は作動しません。万一の場合は、ダストボックスを引き出すとモーターは停止しますので、非常停止手段として使用可能です。

④ キャスター

移動させるときは、本体両側面の取手を持ち、キャスターを利用して移動させてください。

⑤ 電源入/切ボタン

ボタンを押すと電源が“オン”（自動正転入ランプが緑色に点灯）になります。細断するものが各投入口のセンサーを通過すると自動的に正転作動します。

⑥ 手動正転ボタン

このボタンを押し続けている間だけ、カッターは正転作動します。

⑦ 手動逆転ボタン

このボタンを押し続けている間だけ、カッターは逆転作動します。

⑧ 自動正転入ランプ(緑)

ランプが緑色に点灯して、電源“オン”状態を表し、自動モードになります。

⑨ 過投入ランプ(オレンジ)

最大細断枚数以上の紙を細断しようとした場合、紙詰まりトラブルを防ぐために紙詰まり防止機能(P12)が働いたことを知らせます。

⑩ 細断くず満杯ランプ(赤)

細断くずが満杯になりますと、ランプが赤色に点灯して知らせます。ダストボックスのくずを捨ててください。

⑪ ダストボックス

本体にセットしてご利用いただく専用の紙用ダストボックスです。

⑫ 細断くず満杯センサー

細断くずが満杯になりますと、細断くず満杯センサーが働き、ランプが赤色に点灯して知らせます。新規の細断は避けてダストボックスのくずを捨ててください。

⑬ 細断くず満杯センサーON/OFFスイッチ (13ページ参照)

冬季等の乾燥期や機密性が高い室内等の環境下でシュレッダーを使用する場合、発生しやすくなる静電気の影響により「細断くず満杯センサー」が過剰反応する可能性があります。その際には「細断くず満杯センサー」を一旦切り、細断くずの量に注意しながらご使用ください。

⑭ 電源コード

必ずAC100Vのコンセントに接続して使用してください。タコ足配線は避けてください。

4. ご使用の前に

本機は紙類の細断専用機です。

★OHPシート・カーボン紙・感熱紙・厚紙・通帳の表紙・封筒(糊がついているため)・ポリ袋・布・ビニール・フィルム・ラベル用紙・シールなどの糊の付いたものは細断には適しません。投入しないでください。

★10号針以上のステープル・28mm以上のゼムクリップ・ピン等は必ず取り除いてから投入してください。

細断能力

紙詰まりなどによる故障を避けるために、下記の細断枚数を必ず守ってください。

種類	摘要	カットタイプ	最大/定格細断枚数
紙 類	A4 (コピー用紙 64g/m ²)	マイクロクロスカット (2×10mm)	15枚 (50HZ) 14枚 (60HZ)

※紙質や湿度等により細断枚数は異なります。

最大細断枚数：

10回連続で細断することができる枚数。(64g/m²・A4コピー用紙、細断率90%以上)

定格細断枚数：

定格時間連続で細断することができる枚数。(64g/m²・A4コピー用紙、細断率90%以上)



警告



投入口にネクタイ・ネックレス・髪・衣類が引き込まれないようにしてください。

※けがをする原因になる恐れがあります。

万一引き込まれた時は電源を切って、引き込まれた部分と引き込まれなかった部分の境で切り離してください。次に、電源を入れて逆転作動させて引き込まれたものを取り除いてください。引き込まれたまま電源を切らずに、逆転作動させたり、無理に引き戻すことは絶対に避けてください。

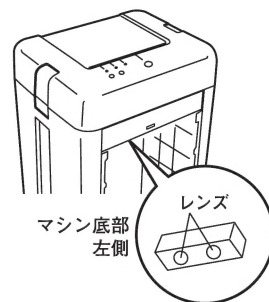
細断くず満杯センサーの清掃方法

本機には、光方式の細断くず満杯センサーが装備されています。長くご使用されておられますとホコリの付着等によりまれに誤動作を起こす場合がございます。もしゴミを処分されました後、まだ細断くず満杯ランプ(赤)が点灯しているようでしたら、綿棒等でレンズ部分のホコリの付着を落としてみてください。

警告



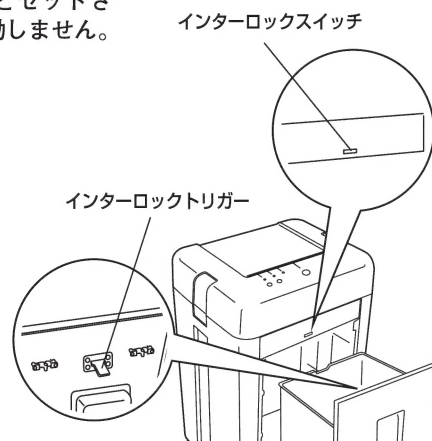
内部には細断のためのカッターがむき出しになっております。充分ご注意の上、作業してください。



5. ご使用方法

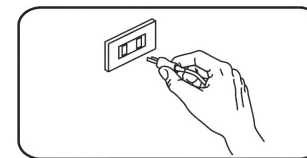
インターロックスイッチ

ダストボックスとキャビネットがきちんとセットされていない場合は、安全のために本機は作動しません。

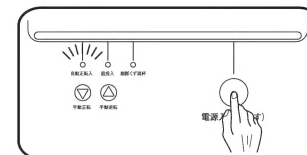


自動モード

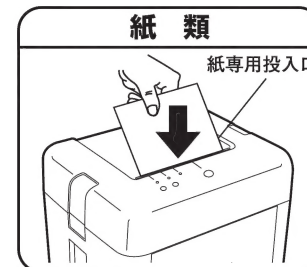
①電源プラグをコンセント(AC 100V)に差し込んでください。



②電源入/切ボタンを押してください。
自動正転入ランプが緑色に点灯します。



③投入口中央にあるオートスタートセンサーを通過するようにして、紙類をまっすぐに投入してください。



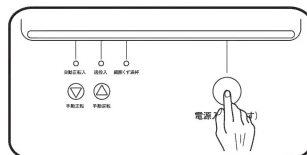


★投入口 (A4サイズ) より大きな紙類を細断する場合は、小さな幅に折ってから細断してください。(最大細断枚数を超えないようにご注意ください。2つ折/1枚=2枚換算)

ーオートカットオフ機能ー

本機はモーター保護のためオートカットオフ機能が働きます。連続運転(10分以上)を続けたり、書類がかみ込んだ状態で放置しますと自動的に停止します。この機能が働き本機が停止した時は、必ず電源を切りそのまま冷却してください。約45分後には再び使用することができます。電源を切りませんと、復帰後、急にカッターが回転して大変危険です。

- ④終了後は電源入/切ボタンを押して電源を切ってください。
自動正転入ランプが消灯します。

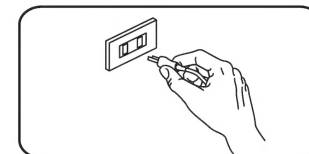


ダストボックスの窓の8分目まで細断くずが到達したら、早めにゴミを捨ててください。巻き込み等故障の原因となります。

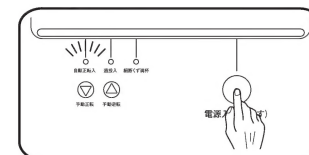
手 動 モ ー ド

投入口中央のセンサーを通さずに細断したい時にご使用ください。

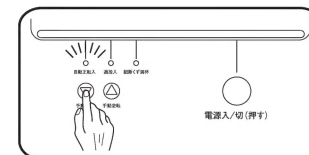
- ①電源プラグをコンセント (AC 100V) に差し込んでください。



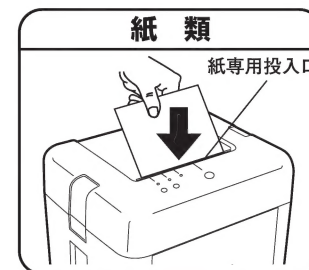
- ②電源入/切ボタンを押してください。
自動正転入ランプが緑色に点灯します。



- ③手動正転ボタンを押しながら、紙類を投入口にまっすぐに入れてください。
ボタンを押している間のみ正転し、自動正転入ランプが緑色に点灯します。



紙 類



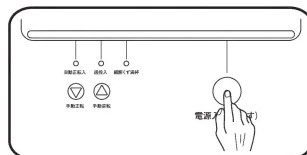


★投入口 (A4サイズ) より大きな紙類を細断する場合は、小さな幅に折ってから細断してください。(最大細断枚数を超えないようにご注意ください。2つ折/1枚=2枚換算)

ーオートカットオフ機能ー

本機はモーター保護のためオートカットオフ機能が働きます。連続運転(10分以上)を続けたり、書類がかみ込んだ状態で放置しますと自動的に停止します。この機能が働き本機が停止した時は、必ず電源を切りそのまま冷却してください。約45分後には再び使用することができます。電源を切りませんと、復帰後、急にカッターが回転して大変危険です。

- ④終了後は電源入/切ボタンを押して電源を切ってください。
自動正転入ランプが消灯します。



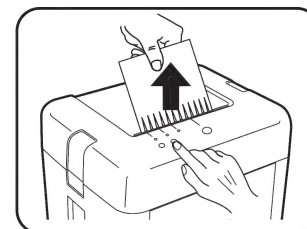
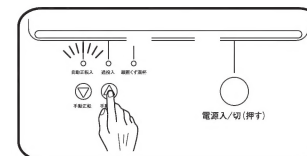
ダストボックスの窓の8分目まで細断くずが到達したら、早めにゴミを捨ててください。巻き込み等故障の原因となります。

紙詰まりを起こした時 (手動逆転モード)

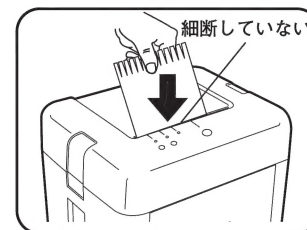
紙詰まりを起こした場合は、手動逆転ボタンを押して、詰まったものを引き出してください。

- ①本機は過負荷防止機能により、モーターが過負荷になりますと自動的に逆転し、詰まったものを吐き出します。その後出てきた紙を引き出してください。紙を引き出した後、カッター部の清掃のため自動でカッターが正転、逆転します。故障ではありません。

- ②それでも紙が引き出せない時は、手動逆転ボタンを押しながら、詰まったものを投入口から引き出してください。ボタンを押している間のみ逆転し、自動正転入ランプが緑色に点灯します。



- ③詰まった紙の量を減らして、細断していない方向から投入口にまっすぐに入れ細断してください。



⚠ 注意



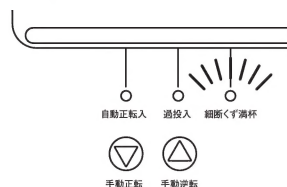
モーター保護のため、頻繁に正転⇄逆転を繰り返さないでください。故障の原因となる場合があります。
必ず最大細断枚数を守ってご使用ください。

紙詰まりを起こしたまま放置しないでください。
※故障をする原因になる恐れがあります。

6・ゴミを捨てる時

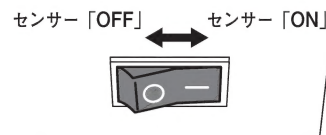
—細断くず満杯センサー—

本機には、細断くず満杯センサーが装備されています。ダストボックスが満杯になりますと、細断くず満杯ランプ(赤)が点灯し、ブザーが鳴り、細断くずが満杯であることを知らせます。ダストボックスにたまったゴミを処分してください。

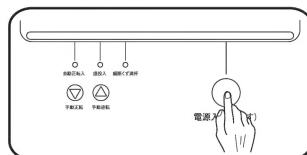


—細断くず満杯センサーON/OFFスイッチ—

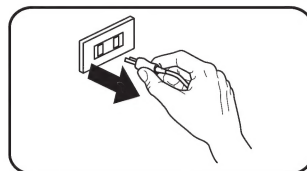
冬季等の乾燥期や機密性が高い室内等の環境下でシュレッダーを使用する場合、発生しやすくなる静電気の影響により「細断くず満杯センサー」が過剰反応する可能性があります。その際には細断くず満杯センサーON/OFFスイッチをOFFにして、一時的に「細断くず満杯センサー」を切り、細断くずの量に注意しながらご使用ください。



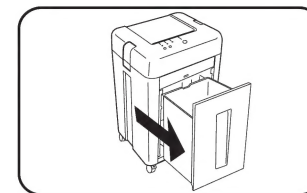
- ①電源入/切ボタンを押してください。
自動正転入ランプが消灯します。



- ②電源プラグをコンセント (AC 100V) から抜いてください。



- ③ダストボックスをキャビネットから引き出し、ゴミを処分してください。

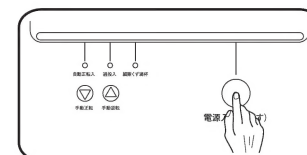


※ゴミ捨て時に、インターロックスイッチ/トリガーを破損しないようにていねいにお取り扱いください。

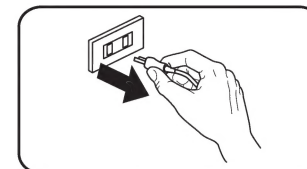
★細断くずは地域の指定に従って処理しましょう。

7・お手入れ方法

- ①電源入/切ボタンを押してください。
自動正転入ランプが消灯します。

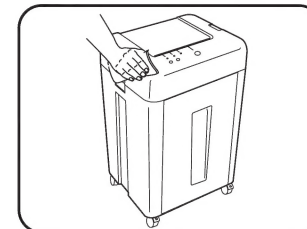


- ②電源プラグをコンセント (AC 100V) から抜いてください。



- ③やわらかい布でから拭きをしてください。

※お手入れはマシン本体の外部樹脂部とキャビネットだけにしてください。



★汚れがひどい時は、中性洗剤をごく少量だけ布につけて拭いてください。

※シンナー・ベンジン等化学薬品は変色・変形・傷などの原因となりますので使用しないでください。

警告



ご自分で分解、改造、修理を絶対にしないでください。
※感電や思わぬけがをする恐れがあります。

8・こんな時は

現 象	原 因	対処法（参照ページ）
動かない	<p>◇電源プラグが正しくコンセントに入っていますか？</p> <p>◇電源が入っていますか？</p> <p>◇細断するものが投入口中央を通過していますか？</p> <p>◇ダストボックスが正しくキャビネットにセットされていますか？</p> <p>◇過投入ランプ（オレンジ）が点灯していませんか？</p>	<p>電源プラグを正しくコンセントに入れてください。（8ページ）</p> <p>電源入／切ボタンを押してください。自動正転入ランプが緑色に点灯していることを確認してください。（8ページ）</p> <p>投入口中央にあるセンサーを通過するようにまっすぐに投入してください。（8・10ページ）</p> <p>ダストボックスが正しくセットされませんとインターロックスイッチが働き作動しません。奥まできちんとセットしてください。（7ページ）</p> <p>かみ込んだ紙を取り除いてください。（12ページ）</p>
細断中に止まった	◇オートカットオフ機能が働いていませんか？	10分以上連続して細断したり、紙がかみ込んだ状態で放置しますと、モーター保護のためオートカットオフ機能が働いて停止します。電源プラグを抜き、45分間そのままにしてください。再び使用することができます。（9・11ページ）
細断できない	<p>◇紙を多く入れすぎていませんか？</p> <p>◇投入口の幅より大きな紙を入れていませんか？</p> <p>◇紙を斜めにして入れていませんか？</p>	<p>細断できる枚数をご確認ください。紙詰まりの場合は、手動逆転ボタンを押しながら紙を取り除き、枚数を減らして分けて細断してください。（6・12ページ）</p> <p>手動逆転ボタンを押しながら紙を取り除き、小さな幅にして細断してください。（12ページ）</p> <p>手動逆転ボタンを押しながら紙を取り除き、まっすぐに投入し直してください。（12ページ）</p>
頻繁に細断くず満杯ランプが点灯する	◇「細断くず満杯センサー」が過剰反応している可能性があります。	冬季等の乾燥期や機密性が高い室内等の環境下で使用する場合、発生しやすくなる静電気の影響により「細断くず満杯センサー」が過剰反応する可能性があります。その際には「細断くず満杯センサー」を一旦切り、細断くずの量に注意しながらご使用ください。（13ページ）

9・製品仕様

商品名	オフィスシュレッダー 27MC
品番	GCS27MC
細断物	紙
投入幅	240 mm（A4）
細断サイズ	2 × 10 mm マイクロクロスカット
最大/定格細断枚数	15 枚（50Hz） / 14 枚（60Hz）
定格運転時間	10分運転 / 45分休止
細断速度	3.3 m / 分（50Hz）、3.9 m / 分（60Hz）
サイズ（W × D × H）	400 × 310 × 650 mm
質量	23.5 kg
電源	AC 100 V、50/60 Hz
定格消費電力	600 W（50/60Hz）

最大細断枚数：

10回連続で細断することができる枚数。（64g/m²・A4コピー用紙、細断率90%以上）

定格細断枚数：

定格時間連続で細断することができる枚数。（64g/m²・A4コピー用紙、細断率90%以上）

保証とサービス

- ★保証書は内容をご確認のうえ、大切に保存してください。
販売店印、お買い上げ年月日の記入の無いものは無効となりますのでご注意ください。
- ★保証期間中に正常な使用状態で、万一故障した場合には、保証書記載事項に基づき、無償修理または交換いたしますのでお買い求めの販売店、または、弊社へお申し出ください。

- (1) 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
- a 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
- b お買い上げ後の取付け場所の移動、落下、引越、輸送等による故障または損傷。
- c 火災、地震、水害、落雷その他天災地変ならびに公害や異常電圧その他外部要因による故障または損傷。
- d 過酷な条件のもとで使用されて生じた故障または損傷。
- e 本書の揭示のない場合。
- f 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- g 本機は専門処理業者様の業務用途には適しません。
- (2) ご購入品等本書に記入していない買付券をお取りのの販売店に修理をご依頼ください。
- (3) 本書は日本国内においては当社へお申し込み有効です。
- (4) 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

- (5) 補修用性能部品保有期間は製造中止後5年間です。
同等機種との交換により修理対応とさせて頂く場合もございます。

修理メモ

お客様相談窓口：野田サービスセンター 04-7129-2135

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

本保証書にご記入いただいたお客様の個人情報は、保証期間内のサービス活動や保証期間経過後の安全点検活動のために利用させていただきますので、ご了承ください。お客様の個人情報は当社にて厳重に管理いたしますが、修理のために、当社から修理委託する保安会社などに必要なおお客様の個人情報を預託する場合がございます。その場合は当社が厳重に管理いたしますので、あわせてご了承ください。

個人情報のお取り扱いについて

★印刷に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。



〒164-0012 東京都中野区本町1-32-2
ハーモニータワー14F
TEL.03-5351-1801

アコブランド・ヨーロッパ株式会社

住所/店名	TEL ()
販売店	

品名	オフィスシュレッダー 27MC
品番	GCS27MC
保証期間	1年
シリアルNo.	
★お買い上げ日	年 月 日
ご芳名 ご住所	
★お客様	TEL ()

弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
保証期間内に、取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な使用状態で故障した場合には本書記載内容に基づき、お買い上げの販売店が無償修理いたします。お買い上げの日から左記保証期間内に故障した場合は商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

オフィスシュレッダー 保証書